



pipin

2011 **12**
No.112

発行所 〒650-0044
神戸市中央区東川崎町 1-1-3
兵庫県立神戸生活創造センター内
生活創造応援隊
電話 078-360-8530
<http://www.sozoc.pref.hyogo.jp/>

ピピンは をつなぐ新聞です。
阪神間の人や場所をご紹介します。

目次

- P2 まち・出会い「おもてなしの心を伝えて」
県民交流広場事業「生瀬ふれあい広場」
- P3 ぶらり探訪「五色塚古墳」
旬の話題「市民と山をつなぐ木製ベンチ作り」
- P4 編集後記 生活創造センターからのお知らせ



KOBE de 清盛2012

イケメン 神戸・清盛隊参上



平 重盛
たいらの しげもり



平 清盛
たいらの きよもり

平 清盛さんとは？
神戸（大輪田泊）に都を遷（うつ）そうとした（福原遷都）平家の棟梁。最近、兵庫区平野地区で、その関係者のものと考えられる屋敷跡が発見されて、話題となっています。



平 重衡
たいらの しげひら



平 宗盛
たいらの むねもり



平 敦盛
たいらの あつもり



平 知盛
たいらの とももり

G I O N
ぎ おん



神戸にタイム・トラベル

臨時ニュースです！！神戸に突然、なんとあの「平清盛の一族の武将」棟梁の清盛さんを筆頭に5人の若武者が、時空を超えて現れました。謎の人物「GION（ぎおん）」さんにつれられて神戸に着いたので、インタビュー！

（記者）「あの・・・、自己紹介を、お願いします。」

（清盛さん）「わしは平清盛、平家一門の棟梁じゃ！」

（記）「どうして、ここに・・・？」

（清）「うむ。この度、テレビなる奇妙

な仕掛けの、大河ドラマとやらいうもので、2012年1月8日から、われら一門をとりあげると聞いた。そこで、この、わしの気にいった山や海が美しく、食べものもおいしい、まれにみる街、神戸（福原）に、ぜひ一人でも多くの皆様に来ていただきたい。それを伝えるために、参上した。」

（記）「なるほど、それで今は何をなされていますか？」
（清）「うむ。神戸をはじめ全国にキャラバンとやらいう方法で伝えておる。」

（記）「なるほど。ぜひ、全国から一

人でも多くの方々に神戸に来ていただくように、がんばって下さい。」

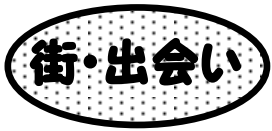
来年、神戸にドラマ館と歴史館がオープンします。神戸・清盛隊の皆さんは歴史館で華麗な姿で活躍されます。ブログやツイッターもあります。神戸の皆さんはもちろん全国の皆さん、イケメンの神戸・清盛隊に会いにきてください！」（東）

ドラマ館：神戸市中央区東川崎町 1-3-3
ハーバーランドセンタービル内
歴史館：神戸市兵庫区中之島 2丁目
中央卸売市場西側

<http://kobe-de-kiyomori.jp/>

歴史の町ひょうご

おもてなしの心を伝えて



奥田雅人さん

兵庫のまちは奈良時代から良好な港をもつ町として知られ、神戸港発展の基礎を築いてきました。兵庫津(大輪田泊)や平清盛の福原遷都など古代から現代に至るまで多くの史跡があり、歴史に興味を持つ人が数多く観光に訪れます。兵庫区に眠る史跡をもっと知ってもらいたいと、活動を続けるひょうご観光ボランティア事務局長の奥田雅人さんは和田神社(和田宮)の宮司さんです。

ひょうごを愛する情熱

始まりは平成15年、観光客を目的に案内するだけでしたが、それだけでは物足りなくなり、歴史の説明を始めた。奥田さんは笑顔を絶やさず気さくに応じてくださいました。宮司の職務の傍ら、兵庫区まち育てサポーターを務め、区の発展のために観光ボランティアのまとめ役として尽力しています。

クチコミで限定案内を続けていましたが、平成17年5月に「ひょうご観光ボランティア」を結成、本格的に活動を始めました。事務局の拠点と和田神社内に設け、会員の研修のためのミーティングルームを併設、多数の会員のまとめ役を引き受けています。

区内には108箇所もの歴史遺跡があり、案内コースを「兵庫津の道」「福原京」「楠木正成と南北朝の争乱」「大輪田泊」の四つに分けて活動しています。ボランティアガイドのために自らマニュアルをまとめ

るなどきめ細かく配慮し、観光のための情熱とリーダーシップのある人と、会員から信頼されています。

地元ならではの情報を伝える

「港と共に発展してきた町。私たちガイドの特徴はその庶民性をアピールすることです」と奥田さん。ガイドブックにはないこの土地ならではの美味しいお店、例えば美味しいお好み焼きのお店や、中央市場内の新鮮な魚を食せるお店を案内し、わずかに残るうだつのある町屋など下町の雰囲気になりながら、飾らない土地と人情あふれる下町の良さを知ってもらうことを目指しています。

急務は人材育成

観光に訪れた人へのきめ細かいおもてなし



兵庫津の道壁画

に努め、案内は無料。純粋にボランティアを目指す人を求めています。要望にすぐ応えられる人、よく動いてくれる人を歓迎。

ガイド案内の申し込みは月に十数件あり、特に来年の大河ドラマ「平清盛」の関係で、増加傾向にあります。ボランティア会員は40人ですが、今後に向けて人材育成が急がれます。内容は現地案内と歴史講演会の講師派遣です。

多人数をまとめる奥田さんの熱意に応え区役所がサポートしておりリーフレットを作成、区役所や観光案内所に置かれています。

来年に向け忙しくなりそうですが、ひょうご観光ボランティアガイドの皆さんの気配りと庶民感覚の対応で、兵庫区の魅力を伝えてほしいです。

《連絡先》 和田神社(和田宮)

神戸市兵庫区和田宮通3-2-45

TEL 078-652-1551

http://www.kcc.zaq.ne.jp/wadamiya

「お使いください」と待っているだけでは利用者の輪は広がりにません。趣味や習いたいことを訊き、色んなネットワークを辿って先生をはじめ、同じ趣味を持つ人を、またその中からグループをまとめてくれる人を探しに走り回りました。そうして太極拳やコーラスなど種々のサークルが生まれ、利用者の輪が徐々に広がったと、運営委員の橋詰さんは話します。また、運営に欠かせないボランティアスタッフも、人に会えば話をしてお誘いするのだとか。おかげで今は三十数名ものスタッフに恵まれました。スタッフ同士が顔を合わせ



る機会がないので、二カ月に一度持ち寄りパーティーやお花見を開いて交流を深めます。仲良くなれば、そこから新しい流れを深めます。仲良くなれば、そこから新しい流れを深めます。仲良くなれば、そこから新しい流れを深めます。

最大の悩みは事業が終了した後の資金作りです。せっかくなので繋がりや切らさないよう運営の方法や新たな工夫など、色々な角度から学ばなければと橋詰さんは話します。

「お使いくだけではない」と待っているだけでは利用者の輪は広がりにません。趣味や習いたいことを訊き、色んなネットワークを辿って先生をはじめ、同じ趣味を持つ人を、またその中からグループをまとめてくれる人を探しに走り回りました。そうして太極拳やコーラスなど種々のサークルが生まれ、利用者の輪が徐々に広がったと、運営委員の橋詰さんは話します。また、運営に欠かせないボランティアスタッフも、人に会えば話をしてお誘いするのだとか。おかげで今は三十数名ものスタッフに恵まれました。スタッフ同士が顔を合わせ

県民交流広場事業

生瀬ふれあい広場「くすのき」

西宮市 生瀬地区

「クルが生まれます。その他、住民の誰でも参加できる「ジョイジョイクラブ」というのがあります。発起人がチラシを作ったり準備をし、来たい人は各自料理を持ち寄り気ままに参加できます。参加者としてもスタッフとしても、この場所に来ることを皆さん楽しみにしています。

また、若いお母さん達は気兼ねなく集まれるサロンとして使っています。来やすい環境を整えることで、交流の場として重要な機能を果たしています。「ここに来れば情報があ

お隣さんは集下一の大古墳 ぶらり探訪



電車から見える古墳

垂水駅から電車で西に向かうとまもなく北側の車窓に大きな丘が迫ります。明石海峡を望む海岸段丘上に築かれた古墳です。考古学用語で言うと古墳時代前期末の三段築成の前方後円墳(鍵穴型)になります。海から見られるのを意識したことは河内の大仙古墳(仁徳天皇陵古墳)と同じです。長さは194m、高さは最高部で18mあります。

名称の由来は

『日本書紀』神功摂政(じんぐうせつしょう)元年春二月の条に「播磨に詣りて山陵を赤石(明石)に興つ。仍りて船を編みて淡路嶋にわたして、其の嶋の石を運びて造る」という記事があり、これが五色塚古墳を指しているといわれています。名前の由来は淡路島の五色浜から石を運んできたと言

五色塚古墳

う伝承がありますが、最近の調査では淡路島東岸から運んできた石だということが判明しています。

別名千壺古墳

古墳と言うと鬱そうとした森を思い出しますがこの古墳の特徴はなんと言っても貼石(葺石)と言ってもマウンド(盛土)の崩落を防ぐための拳大から人頭大の石が表面を覆っていることです。その数223万個です。1965年(昭和40年)から10年をかけた整備事業で日本で初めて築造当初の姿を再現しています。周囲を巡る濠の中に方形の基壇がありますが用途は不明です。

築造当初、古墳上には2000以上の朝顔型の大きな埴輪が巡っていまし

た。これが壺に見えたことから千壺古墳といわれる理由です。神功皇后の時、香坂王・忍熊王(かごさかおう・おしくまおう)の両皇子が乱を起こす時に土木工事としての偽り塚との伝説もあります。すぐ隣に小壺古墳があります。直径70メートルの円墳です。共に国指定の史跡です。後に山陽道がこの古墳の下に設置されます。(西)

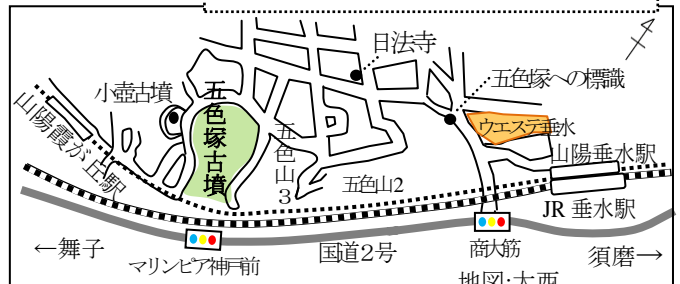


写真: 神戸市教育委員会提供

神戸市垂水区五色山4丁目
山陽電車霞が丘駅徒歩5分/JR垂水駅徒歩10分



たるみ観光大使の五色麻呂



旬の話題 市民と山をつなぐ木製ベンチ作り

高取山に木製ベンチを設置!

国際森林年の今年3月、森林資源の有効活用に取り組む団体「木匠塾(もくしょうじゅく)」に所属する神戸大学建築学科等の学生約20名が、六甲山系の高取山に登山者のための木製ベンチを完成させました。

きっかけは、一昨年に国土交通省六甲砂防事務所との協力を得て、竹製の仮設デッキを作成した際、高取山の登山会との出会いです。その後、「また何かしよう」と会話の中で、休憩用ベンチの設置に至りました。実は建築専門とはいえ、大学では木造教育がほぼなく、学生の大半は初心者でした。設計・木材調達・施工等の一連の流れを体験し、試行錯誤の末、お披露目となりました。この

「木匠塾」学生の体験

ベンチは新しい休憩所として今、登山者の人気を集めています。

「山を歩く」市民との出会い

登山者同士が「こんにちは」と挨拶を自然に交わす山道の温かい雰囲気学生たちは魅了されました。その後、山に通う中で登山者等、市民との交流は深まりました。代表の戸田都生男(つきお)さんは「活動の継続には人との繋がりが重要で、自分の役目は学生と地元の人を繋ぐこと」と言います。「ベンチの様々な使われ方を期待しています。若者もぜひ足を運んで!」と学生達は呼びかけます。

美しい森林づくりを目指して

木製ベンチが世代を超えた交流を

生み、貴重な資源の宝庫である森林を意識させ、高取山の森林環境や文化、習慣等を次世代にバトンタッチする第一歩になろうとしています。

《連絡先》

「六甲山木匠塾」ブログ

<http://blog.canpan.info/mt-rokko-moq/>

TEL 090-8571-7075 戸田 都生男
木製ベンチは市バス「高取団地前」から徒歩約15分です。



「木製ベンチ」をテーブルに三味線演奏会

4階 生活創造プラザ 登録グループイベントのお知らせ

みんなでワイワイ チャリティーコンサート

子どもから大人まで楽しめる
チャリティーコンサートを開催します。
みんなでワイワイ一緒に楽しみましょう!



12月3日(土)

12:40~16:20 入場無料

場所：神戸生活創造センター4階

(申込不要)

出演者：La,沙凡、ラ・パンセ、
ひふみ園とじゃんけんぽん、
KSCマジッククラブ、
他(予定)

主催：La,沙凡(和洋アンサンブル)

《関連展示》

福祉作業所
作品展示

12月3日(土)まで

9時~21時

北むつみ会、ひふみ園、野いちごの
会、かがやき神戸、JRPS(日本網膜
色素変性症協会)、清心ホーム



12月の耳
今月のテーマは ◆阪神間のあれこれ◆ です。
阪神間の気になるものや事柄、
場所を教えてください。
おススメのお店やスポットおかしな看板など
ぜひメールをお寄せ下さい。
ご意見やご感想もお待ちしております!
info@kobe-sozoc.com

編集後記

♪かきねの かきねの まがりかどくたき
火だ たき火だ...とお寺の境内で遊んだ子
どものころの光景が巡る。
師走ですね。
年を経るとともにあつという間の一年で
す。一年の計をたて、予定通りに出来たこ
と、出来なかったことに思いを馳せながら、
人生の晩年をむかえていることをかみしめ
ています。
「晩年を汚す」権力者の最後によく聞かれ
る言葉ですが、平凡な一人としての人生を
振り返って見ても当てはまるのではないで
しょうか。
「持てる力を最大限使い果たせたと自負で
きる」と。そんな人生の最終章のページは
開いたばかりです。
何故か、十年毎に節目のあった過去をい
とおしみながら、まだ見ぬ新しい年への期
待と希望に胸はずむ思いです。(M・Y)

兵庫県立神戸生活創造センター
5F：事務室、生活情報プラザ
4F：生活創造プラザ
2F：県民ギャラリー
〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1-1-3
神戸クリスタルタワー
電話：078-360-8530
http://www.sozoc.pref.hyogo.jp/
E-mail: info@kobe-sozoc.com
(神戸生活創造しんぶんへのご意見、
ご感想をお寄せ下さい。ご記入いた
だきました個人情報は、兵庫県立神戸生
活創造センターが責任を持って管理
し、紙面づくりの参考にする以外の目
的には使用はいたしません。)
指定管理者：
大阪ガスビジネスクリエイト株式会社